

①土づくりーおいしい野菜をつくりたいなー（小学校低学年）

〈ねらい〉 野菜づくりのための土づくりの方法を知り、おいしい野菜を作るために意欲をもって土づくりをすることができる

〈すすめ方〉

学習活動	児童の意識の流れ	支援
1. ミニトマトのなえをどんな土に植えたらよいか考える	<ul style="list-style-type: none"> ・おいしいミニトマトがたくさんなるといいな どんな土にミニトマトのなえをうえたらいいのだろう ○チューリップを育てた土にそのまま植えてもよいのだろうか… いいと思う よくないと思う ・ 土が、カチカチになっている ・ ひりょうが入っていない <p style="text-align: center;">↓</p> <p style="text-align: center;">土を耕し、肥料を入れるとよい</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 昨年使った植木鉢を見せ、この土にそのまま植えてもよいか、問いかけることで、土づくりに目をむけさせる ・ うえきばちの土づくりと自然のしくみの関係を簡単に話し、土づくりに意欲的にとりくめるようにする ・ 腐葉土を観察したり、触ったりさせる
2. 土づくりをする	<ul style="list-style-type: none"> ○おいしいミニトマトができるように、いい土をつくらう ・ チューリップを育てた土は、カチカチだ ・ 腐葉土は、はっぱの形がみえるよ ・ 腐葉土をまぜて、肥料を入れて、よく耕すと、<u>カチカチの土がふわふわになったよ</u> 	<p>※できるだけ有機肥料を使う</p>
3. ふりかえりをする	<ul style="list-style-type: none"> ○ミニトマトにメッセージをおくろう <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>おいしいミニトマトを作るために、腐葉土、肥料を入れてよく耕し、ふわふわの土にしたよ。ミニトマトさんこれからお世話ががんばるよ。</p> </div>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 昨年使った土の手触りと、腐葉土、肥料をまぜ、耕した土の手触りを比べさせ、ミニトマトを育てるための土の感触を体感させる

自然の雑木林		うえきばち、畑	
<div style="border: 1px solid black; display: inline-block; padding: 2px;">落ち葉</div>	⇒	<ul style="list-style-type: none"> ・ ミミズ、ダンゴムシなど小動物の食べ物 → フン 	○腐葉土を入れる
<ul style="list-style-type: none"> ・ 土の中の生きものはたらき 	⇒	<ul style="list-style-type: none"> ・ 土の中を移動することで、土を耕し、すき間ができる →水、空気がたくわえられる →植物が根をはる 	○くわでたがやす
<ul style="list-style-type: none"> ・ 微生物のはたらき フン、落ち葉の破片を分解し 	⇒	植物の肥料となる	○肥料を入れる
<div style="border: 1px solid black; display: inline-block; padding: 2px;">無機物に</div>	⇒		

〈参考資料〉「ためしてわかる環境問題③食物・生物」 大月書店 山崎慶太編